IRIS によるイベント実施申込に係る Q&A

2020 年 4 月
大阪府立大学 女性研究者支援センター

Q：実施日を指定して申込できますか？

実施日については、8 月～1 月頃の間で、できるだけ広く設定してください。
IRIS の活動は、大学院生としての研究等に配慮し、無理のない年間スケジュールを組んで実施するため、活動期間は 8 月～1 月頃となります。また例年、夏休み中（7 月下旬～8 月末）を希望する団体が大変多いのですが、この期間に実施できるのは 1・2 件程度ですので、あらかじめご了承ください。

Q：参加対象者は、どのように設定すればよいでしょうか？

IRIS サイエンス・キャンパスは、対象を小学生～高校生としていますので、その範囲で設定してください。実施決定後の現地打ち合わせにて、設定し直すことも可能です。

Q：実施に必要な会場の条件は、ありますか？

特にありません。
ただし、IRIS は、どのような会場か（水や火が使えるかどうか等）を考慮して実験を提案しますので、申込時に分かる範囲で、会場について申込用紙にご記入ください。実施決定後の現地打ち合わせにて、会場設備や備品等を確認します。

Q：実験内容について、リクエストすることは可能でしょうか？

実験内容についてのリクエストは、お受けできません。
IRIS の活動は研究者育成支援の一環として行っており、実施する企画内容は、彼女たちの研究分野を活かしたものにしたいと考えていますので、あらかじめご了承ください。

Q：参加者から参加費を徴収できますか？

IRIS の活動が営利目的に使われないよう、参加費の徴収はご遠慮いただいています。
ただし、「実験材料の実費」を参加者から徴収するケースはありますので、現地打ち合わせなどでご相談ください。

Q：実験材料費は、いくらに想定すればよいでしょうか？

貴団体が支出可能な金額を、申込用紙にご記入ください。
IRIS は、貴団体が提示する予算を考慮して、実験を提案します。

Q：同行する女性研究者支援センター職員の交通費は、必要ですか？

必要ありません。

Q：大人数での実施を考えています。IRIS を 6 人～7 人お願いすることは可能でしょうか？

IRIS 自身の学びを重視するため、IRIS サイエンス・キャンパスは、定員 30 名程度、IRIS 3 名で設定しています。定員を大きく超えて実施したい場合は、申込前にご相談ください。

Q： 1 日に 2 回（午前と午後など）実施することは可能でしょうか？

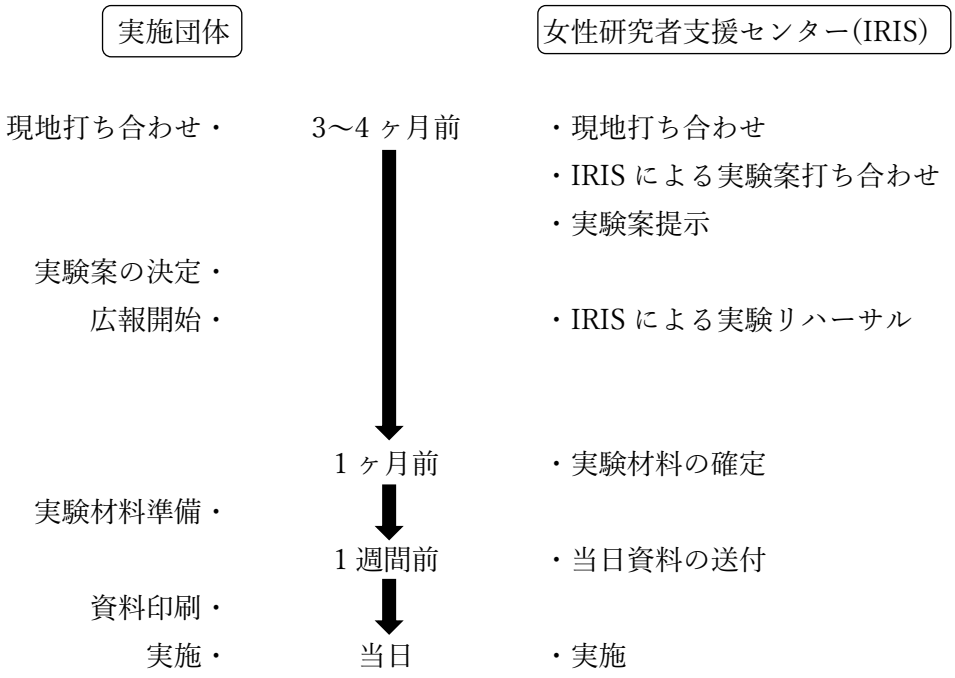
お引き受けできるかどうかは申込件数によりますが、1 回の企画時間を短縮して実施した例はあります。ご希望については、申込用紙にご記入ください。

Q：申込後、イベント実施の可否の回答はいつごろですか？

5 月下旬頃までに、回答する予定です。申込件数が実施可能件数を超えた場合は、女性研究者支援センターにて、慎重に審査いたします。

Q：イベント実施決定後、開催当日までのスケジュールおよび役割分担について、教えてください。

＜主なスケジュールの例＞



＜役割分担＞

内容		大阪府立大学 女性研究者支援センター (IRIS)	実施団体
広報・参加者受付			○
リハーサル実験材料（IRIS使用分）		○	
当日実験材料（参加者使用分）			○
実験資料	原稿作成	○	
	印刷		○
会場のOA機器 ・パソコン ・プロジェクターとスクリーン ・マイク　など			○
参加者アンケート		要相談	要相談

※IRISとの連絡は、女性研究者支援センターが行います。